

戦後77回目の平和記念日に寄せて

# 命ある限り輝いて

原爆による広島と長崎の悲劇を、

人類が二度と繰り返さないことを祈りつつ、

人の命と、愛と、尊厳が

守られる世界を希求し歌います。

2022年7月30日(土) 開場13:30 開演14:00

場 所 軽井沢大賀ホール

出 演 マキ・奈尾美(歌・ピアノ)  
ホンヤ ミカコ(オカリナ奏者)

ゲスト 岩田 守弘(舞踊家・振付家)

料 金 全席指定 4,000円

◆協 賛

公益財団法人 日伊協会

満蒙開拓平和記念館

軽井沢文化協会

軽井沢日本中国友好協会

小諸市日本中国友好協会

バレエアルテ早川真紀

佐久平ノルディックウォーキング協会

NPO法人 3・11甲状腺がん子ども基金

NPO法人 遺言・成年後見普及センター長野

特定非営利活動法人チェルノブイリ・福島医療基金

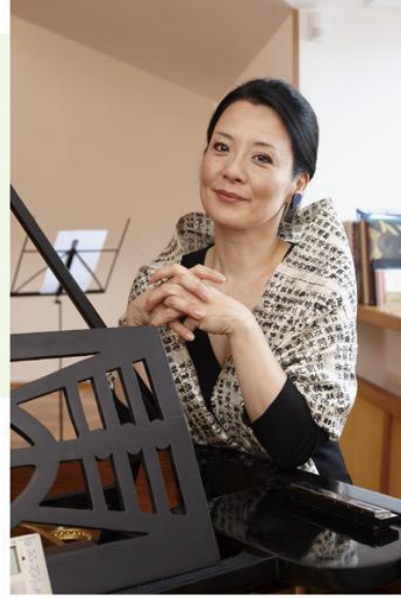
医療法人藤樹会滋賀里病院

一般社団法人生活互助支援の会

一般社団法人ケアラーワークス

## マキ・奈尾美(音楽家・抽象画家)

音楽家・抽象画家として、20年間に渡り海外(ニューヨーク・ロンドン・ソウル・モスクワ)を拠点に活動。古代曲から現代曲まで、枠に捉われずに独自の世界へと昇華させているその音楽は、国内外から多くの注目を浴びている。イギリス・ロンドン英国大和日英基金主催コンサート、韓国DHホールコンサート、ロシア チャイコフスキー音楽院ラフマニノフホールコンサート出演等、各地での演奏活動と共に、英国プログレッシブバンド「King Crimson」元メンバーDavid Crossとの共演CD「UNBOUNDED」(英国 Noisy Records)を初め、様々なアーティストとのコラボレーションを展開。2018年8月イタリア、ローマ古代遺跡パンテオン神殿にてイタリア「地球と平和」委員会により24年に渡り行われている広島長崎追悼式典「Mai Più Hiroshima」に日本から初参加、作曲作品「あなたの手に」を歌唱。2019年8月6日も招聘を受け歌唱。2020年より毎年軽井沢大賀ホールにて平和記念日に寄せたコンサート「命ある限り輝いて」を催す。現在、日本を拠点に創作・演奏活動を行う。



## 岩田 守弘(舞踊家・振付家)

岩田守弘芸術財団代表9歳より父岩田高一に師事。1988年全日本バレエコンクールジュニア部門第1位。1988年からソビエト・バレエ・インスティテュートで学び、1990～1991年にはモスクワ・バレエ・アカデミーで学ぶ。数々の国際バレエコンクールで受賞後、1993年の第7回モスクワ国際バレエコンクールソロ部門金賞。1995年にポリショイ劇場入団後、2003年に同団外国人第1ソリストに昇格。2009年にロシア政府より友好勲章を授与。日本国内では、2010年に芸術選奨文部科学大臣賞。2012年～2019年、ウラン・ウデの国立プリヤートオペラ・バレエ劇場バレエ団、2019年～2022年、ニジニーノブゴロドの国立アカデミーオペラ・バレエ劇場バレエ団の芸術監督を歴任。2008年12月NHKプロフェッショナル仕事の流儀に「悔しさを、情熱に」で出演。



## 公演のお問い合わせ

音楽の泉 - Springs of Music -

Tel: 070-4499-3365

E-mail: oson.zeis@gmail.com

## 曲 目

\*1部はマイクを使わず生の声で歌いますので、お耳の遠い方は補聴器をご持参ください。

- 命ある限り輝いて (世界最古の完全楽曲 古代ギリシャ紀元前1～2世紀)
- 花の街 (東京大空襲の焦土の中で作られた曲)
- 鳥の歌 (世界的チェロ奏者パブロ・カザルスが平和の象徴として演奏し続けたカタロニア民謡)
- 花はどこへ行った (ビート・シーガー作世界的反戦歌)
- ウクライナ国歌
- 一本の鉛筆 (広島平和音楽祭第一回目 美空ひばり歌唱曲)
- 存続 (アルゼンチンを代表する音楽家ヴィクター・ヘレディアが広島をテーマにした作品)

## 一作作曲から

- いろは歌 (11世紀平仮名47文字を重複させることなく使い無常の現世をどこまでも続く深山に喩えた誦文に作曲)
- あなたの手に (ローマ・パンテオン神殿広島・長崎原爆追悼式歌唱曲)
- 他



## ホンヤミカコ (オカリナ奏者)

1994年東芝EMIよりメジャーデビュー。これまでに自作曲を中心とするCD14枚、楽譜集9冊を出版。外務省の招聘により、韓国、エクアドル、ニカラグア、パナマ、ドミニカ共和国、ペルー、ボリビアで公演を行う。その他、イタリア、スペイン、ブラジル、台湾など、国内外で公演多数。最新CDブック『ホンヤミカコのオカリナ気分』(シンコーミュージック刊)。2022年、帯広市立大空学園義務教育学校校歌を作词・作曲。高知県観光大使、高松市観光大使、鳥取市観光大使、嬌恋村キャベツ大使、浅間山ジオパーク推進協議会スペシャルアンバサダーを務める。その静謐な音色に対して国内外に多くのファンを持つ世界的オカリナ奏者。

国内外で公演多数。最新CDブック『ホンヤミカコのオカリナ気分』(シンコーミュージック刊)。2022年、帯広市立大空学園義務教育学校校歌を作词・作曲。高知県観光大使、高松市観光大使、鳥取市観光大使、嬌恋村キャベツ大使、浅間山ジオパーク推進協議会スペシャルアンバサダーを務める。その静謐な音色に対して国内外に多くのファンを持つ世界的オカリナ奏者。

## チケットお申し込み

2022年6月5日(日) 10時～ 大賀ホールチケットサービス

Tel 0267-31-5555 / 10am～6pm ※ホール休館日を除く ♿車椅子4席対応



\*コロナウイルス感染予防措置により入場者数は客席数の1/2に制限し、左右1席ずつ間隔を空けた座席配置となります。  
\*ご来場の際のマスクご着用、ご入場の際の検温、手指アルコール消毒のご協力をお願い致します。当日ご体調の優れない方、37.5度以上発熱がある方はご来場をお控え下さい。



## 軽井沢大賀ホール

〒389-0104

長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢東28-4

TEL.0267-42-0055 FAX.0267-42-0058